

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第569号（平成27年3月4日発行）

【今週号の主な内容】

■ 《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません。

■ 《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 汚染土壌事業化PTの次回WGの開催について

■ 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. リサイクルポートの動き：②境港（リサイクル企業活動が活発化、ふ頭再編）
2. 政府、「瀬戸内海環境保全基本計画」変更案を閣議決定
3. 27年度新規事業に茨城港物流ターミナルミナルなど評価に

- =====
1. 汚染土壌事業化PTの次回WGの開催について

下記日時にて開催予定となっておりますのでご確認ください。

記

日時：平成27年3月23日（月） 場所：みなと総研3階会議室

13：00～14：30 WG⑥

14：30～15：30 WG③・④

15：30～16：30 WG①

なお、WG②につきましては別途日程調整予定のため未定。

【事務局】

- =====
1. リサイクルポートの動き：②境港（リサイクル企業活動が活発化、ふ頭再編）

境港ではリサイクル企業活動が活発化しており、境港管理組合では、ふ頭の再編や新パースの計画など同港の機能強化に向けた取組を進めている。

境港のリサイクル材の取り扱いと同港がリサイクルポートとして指定された平成23年以降順調に伸びている。25年のリサイクル貨物の取扱量は約3・5万tになった。26年は円安の影響を受けて輸入材のコスト増から約2・4万tに減少したが港湾背後に立地しているリサイクル企業（14社）の活動は旺盛で、再び増加に転じる見通し。昨年夏に平林金属、海老田金属が新たに新工場の立地を表明しており、新工場が稼働になれば鉄・非鉄リサイクル材の輸出増が見

込まれる。平林金属は、廃自動車のリサイクル等を計画しており、29年10月頃からの稼働を予定している。海老田金属は小型廃家電のリサイクル等を計画、今年4月からの工場稼働に向け現在準備中の段階。またこれとは別に今月からはバイオマス発電が4箇所が始まる動きになっており、バイオ発電原料として東南アジア等からの木材チップ、ヤシ殻などの輸入拡大が進む見通し。

一方、境港管理組合ではこうしたリサイクル貨物の輸出入の増加に合わせて原木の専用的取り扱いやクルーズ船の受入、またRORO船需要などに応えるため、ふ頭の再編や新ふ頭の整備を計画している。

ふ頭再編では28年度に供用になる外港中野地区の水深12m岸壁を原木の専用取扱基地として集約し、リサイクル貨物との取り扱いを分離する。また外航クルーズ船やRORO船、国際フェリーの就航に対応する水深10m延長370mの岸壁を竹内南地区に新たに計画しており、原木取扱いとクルーズ客との分離を図ることにしている。新バースは今後、港湾計画への位置付けを待って具体化になる見通しで、管理組合では27年度からの事業化を国に要望している。

【港湾空港タイムス】

2. 政府、「瀬戸内海環境保全基本計画」変更案を閣議決定

政府は中央環境審議会から環境大臣に答申のあった「瀬戸内海環境保全基本計画」変更案を2月27日、閣議決定した。底質改善・窪地対策や新たな護岸を整備する際に環境配慮型構造物の採用を検討すべき等を盛り込んでいる。

現行の基本計画は平成12年に策定されているが、生物多様性の向上等新たな課題に対応するため、平成25年度から中央環境審議会水環境部会瀬戸内海環境保全小委員会において調査・審議を進めて来ていた。

変更案では、これまで設けていなかった計画期間について、概ね10年と設定することとし、策定から5年ごとに施策の点検・見直しを行う。

また推進すべき施策の一つとして底質改善対策、窪地対策を掲げている。浚渫や覆砂、敷砂、海底耕耘、深掘り跡の埋め戻し等の対策に努めるべきと明記。深掘り、窪地の埋戻しの際は周辺海域への影響や改善効果を検討すること等を求めている。

【港湾空港タイムス】

3. 27年度新規事業に茨城港物流ターミナルミナルなど評価に

国土交通省は2月25日、27年度の新規事業に伴う採択評価手続きに着手したと発表した。

港湾関係では、▽茨城港常陸那珂港区物流ターミナル整備事業、▽名古屋港ふ頭再編改良事業、▽広島港ふ頭再編改良事業、▽境港ふ頭再編改良事業、の4事業が対象。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

堀江 良彰 東京都

加賀谷 聡一 (株)酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鋳(株)

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポ^oート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####